

令和元年 7月 19日
福岡市住宅都市局
イノベーション推進・Smart EAST 担当

福岡市政記者各位

外国人と地域住民等によるスマホでの自動翻訳ツールを使った災害避難 の実証実験について

「九大箱崎キャンパス跡地のまちづくりの先進的な取り組み」

福岡市と福岡地域戦略推進協議会等は、「Fukuoka Smart East」の取組みの一環として、先進的技術を地域の皆様にご覧いただく実証実験を行いますのでお知らせいたします。

様々な国・地域の外国人が増加する中、地域における外国人との円滑なコミュニケーションが必要となっています。今回は、災害時の避難を想定し、外国人と地域住民等がスマホの自動翻訳ツール（Kotozna Chat：日本初の技術）を使ったスムーズなコミュニケーションをとる実証実験を行います。

実証実験の概要：

災害が発生したと見立てて、箱崎公民館にて地域住民等が日本語で災害や避難に関するメッセージを送信します。

自動翻訳ツールにより外国人（19ヶ国、約30名）がそれぞれの母国語でメッセージを受信し、公民館に避難します。

また、避難所に見立てた公民館の一室において、外国人と地域住民等が災害時を想定したメッセージのやりとりを自動翻訳ツールを使って行います。

日 時：2019年7月27日（土）14:00～16:00（受付開始は13:30）

会 場：箱崎公民館 1F 講堂 ※自家用車等でのご来場はご遠慮ください。

参加費：無料

内 容：あいさつ

実証実験の説明後、実演

質疑応答後、閉会

実施主体：Kotozna 株式会社

支援主体：Fukuoka Smart East 推進コンソーシアム

（九州大学、UR 都市機構、福岡市、福岡地域戦略推進協議会）

お問い合わせ先

○実証実験に関する技術的なこと

Kotozna 株式会社 担当：酒井 TEL: 050-3852-0283

○箱崎のまちづくりに関すること

福岡市住宅都市局九大まちづくり推進部 イノベーション推進・Smart EAST 担当

担当：的野、田代 TEL:092-711-4154（内線2903） FAX:092-733-5909